



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「マーケットでまちを変える 人が集まる公共空間の作り方」 著:鈴木美央



近年、食の安全、中心市街地の活性化、公共空間の活用などといった、暮らしや都市を再生する社会的ニーズの高まりにより、マーケットがその解決策として注目を浴びています。また、これまでの行政や企業主導のトップダウンの手法ではなく、使い手主導のボトムアップの手法が求められるようになりました。現在、マーケットは、まちの魅力を発見することから始まり、それを編集し、発信し、共有する場として、新しいまちの使い方を実践する手法の一つになっています。本書では、生活者、研究者、実践者としてマーケットに関わってきた経験、建築家としてまちをつくってきた経験をもつ著者からの「マーケットでまちは変えられる」という強いメッセージが伝わってきます。

マーケットは、イベントとして捉えられがちですが、マーケットがまちにもたらす効果は、日常を豊かにする可能性が秘められています。全国の事例とともに必要な手続き(現状の課題も含めて)が紹介されているため、何をしたら良いかわからない、という方にもおすすめです。ぜひ、皆さんにも読んでいただきたいです。

今号のおすすめ
ライブラリーは
こちら!



マーチィ VOICE

●ファシリテーターの紹介●

館林市 坂上 直也



坂上 直也さん



講座の様子

堀口さん、田中さん、吉田さん、梅内さん、片岡さん、皆様お元気ですか?

令和元年度「魅力あるまちづくりのパートナーネットワーク講座」に参加し、ファシリテーターの称号をいただきました。ファシリテーターとは、会議などの司会やリーダーとは少し違い、参加者に発言を促し、話の流れをまとめ上げ、共通認識を図り、着地点へ上手く誘導させる調整役を指します。講座ではたくさんのワークショップを行い、研修地であった甘楽町を実

際にまち歩きし、魅力発信のための演習も行いました。

私はこの講座を通じ、ファシリテーターだけでなく、同じ行政等で働く皆様と親睦を深められたことが大きな財産になりました。事業を進めていくうえで、これまで以上に市民参画が重要視され、協同してまちづくりをしていく必要があります。この講座で学んだファシリテーターの技術を役立て、より一層業務に努めていきたいと思っております。最後に、ここで出会った縁を大切に、いつかまた皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

※パートナーネットワーク講座は令和元年度で終了しました。

マーチィの掲示板 『ドボクリップ ～私がキリトル土木の未来～』

建設企画課

群馬県が企画・提供するテレビ番組『ドボクリップ ～私がキリトル土木の未来～』を令和3年4月から群馬テレビで放送しています。

番組では、「キリトリスト」と呼ばれる人気女性モデルが、これから建設業に就職する高校生や若い世代に興味を持ってもらうため、土木施設の外観美と、そこにまつわる人々の思いを写真で切り取り、その写真を紐解くことで土木施設の新たな魅力を発見しお伝えします。

番組を通して、建設産業の「誇り」、「魅力」、「やりがい」の向上、「社会資本の整備と維持管理の担い手」、「地域の安全・安心の守り手」としての「役割」を情報発信します。

■群馬テレビで放送

毎月最終金曜日 19:45~20:00(15分番組)
(再放送 2日後の日曜日 18:45~19:00)

■企画・提供:群馬県 提供:群馬県建設技術センター

協力:群馬県建設業協会

協賛:土木学会関東支部群馬会、群馬県測量設計業協会、群馬県交通安全施設業共同組合、群馬県建設技術協会

